

平成16年度当初予算案主要事項説明

企画環境部
農林水産部
土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 『環』の公共事業行動計画 関連事業		
予算額	4,076,972 千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業概要 (別添参照)</p> <p>環の公共事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい公共事業 (1,518,171千円) <ul style="list-style-type: none"> ・道路の1.5車線の整備 ・森のゼロエミッション治山事業 など 環境をつくる公共事業 (2,079,195千円) <ul style="list-style-type: none"> ・京の川再生事業 ・歴史的景観保全砂防事業 ・自然公園の新規・拡大指定 など 循環をささえる公共事業 (305,606千円) <ul style="list-style-type: none"> ・洛南浄化センター消化ガス発電 ・京都エコエネルギープロジェクト など <p>※環境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手川総合土砂管理 など (174,000千円) 		
目的 対象 方法等			
担当課・係名	企画環境部環境企画課緑の環境推進係 農林水産部 緑の公共事業推進加計外 土木建築部 監理課 企画調整担当	庁内電話番号	075-414-4706 075-414-5015 075-414-5184

「環」の公共事業行動計画関連事業一覧

(単位:千円)

事業名	部局	新継	予算額		備考	
			一般財源			
環境にやさしい	1.5車線の整備	土木	新	350,000	1,500	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装	土木	継	400,000	46,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	土木	継	500,000	0	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤	土木	継	50,000	0	溪流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	土木	継	20,000	3,000	間伐材を活用し自然公園内の歩道等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林	新	70,000	500	CO2排出の少ない木製治山ダム建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅集会所建設(府内産材使用)	土木	新	47,271	636	府内産木材を活用し、府営住宅集会所を建設
	府営住宅トータルモデル(府内産材使用)	土木	新	36,000	0	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	木の香あふれる学校環境整備事業	農・教	新	44,000	44,000	府内産木材で製作された机・椅子等の小学校及び府立学校への導入
	郷土苗が育む京都の緑環境づくり事業	農林	新	900	0	府内の郷土種の子孫を増殖し、地域植樹祭や公共事業に活用
小計			1,518,171	95,636		
環境をつくる	道路緑化	土木	継	20,000	0	府内の主要な地域間を結ぶ道路を緑化し、「みどり」のネットワークを形成
	電線類の地中化	土木	継	100,000	1,000	無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	土木	継	487,520	520	山紫水明の歴史都市・京都にふさわしい水辺空間の創出を目的に、河川の水環境整備を推進
	京の川再生事業	土木	継	230,000	0	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	土木	継	150,000	0	間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の溪流復活事業	土木	継	30,000	0	間伐材を利用した木製ブロック工等により虫等の生息する溪流を整備
	歴史的景観保全砂防事業	土木	新	5,000	5,000	豊原(福知山市)砂防施設を含む地域一体の歴史的な景観保全・活用を図る
	歴史街道関連事業	土木	継	9,000	9,000	歴史・文化的資源を活用した地域づくりを推進し、景観に配慮した道路施設整備を実施
	公園緑地の整備	土木	継	627,388	1,388	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	自然公園の新規・拡大指定	土木	継	18,000	18,000	自然公園区域の拡大を進め、豊かな自然環境・景観の保全と利用の促進を図る
	下水処理水の河川還元と水辺環境の創出	土木	新	5,000	5,000	河川流量の減少による環境への影響が生じている河川へ下水処理水を再利用し、流量を確保
	総合的な雨水対策(流出抑制対策)	土木	新	5,000	5,000	ヒートアイランド現象の緩和などに資する総合的な雨水対策を検討
	豊かな水の森整備事業	農林	継	63,541	33,541	山村集落の水環境整備や豊かな海づくりをめざして、水源山地や沿岸区域の荒廃森林整備を実施
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林	継	313,155	765	水源かん養や土砂流出防備など森林の持つ公益的機能を発揮させるための保安林の改良や保育の実施
	水と農・ふれあいづくり推進事業	農林	継	3,000	1,500	巨椋池干拓地において農業水路整備などの公共事業を府民参加を得て行う仕組みづくりなどを検討
	中山間ふるさと保全事業	農林	継	7,791	0	「京都府中山間ふるさと基金」の運用益を活用したふるさと保全活動の実施
府民参加型みどりの屋上推進事業費	企画	新	3,000	800	民間施設において地域住民等の参加による屋上緑化の整備と緑の府庁づくりのための基本計画を策定	
自然創出型ビオトープ推進事業	企画	継	1,800	0	洛西エコアップガーデンを活用した観察学習会の開催やビオトープ人材養成講座の開催等	
小計			2,079,195	81,514		
循環をささえる	透水性舗装歩道	土木	継	45,000	0	雨水をアスファルト表面から地盤に浸透させることにより、ひとが利用しやすく環境の保全に配慮した歩道整備を実施
	下水汚泥のレンガ等への再生	土木	継	0	0	下水汚泥から再生レンガを作製し、資源循環を支える(桂川右岸流域下水道管理費の一部)
	洛南浄化センター消化ガス発電	土木	継	147,000	0	下水処理過程で発生する消化ガスを利用した発電をセンター内の使用電力に再利用する
	京都エコエネルギープロジェクト推進費	企画	新	110,606	4,000	自然エネルギーの需給制御技術等の実証実験及びプロジェクトの地域活用・発展方策の検討等
	府民参加型自然エネルギー普及促進事業	企画	継	3,000	3,000	地域住民が資金を拠出して地域で太陽光発電パネルを身近な施設に設置する取組に対する支援
小計			305,606	7,000		
先導的プロジェクト	大手川総合土砂管理	土木	新	4,000	4,000	大手川(宮津市)において、総合的な土砂流出管理を図るため、治山、砂防、河川が連携して事業を実施
	天橋立の侵食対策	土木	継	30,000	0	河川からの流出土砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の浸食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	土木	継	10,000	10,000	天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	土木	継	30,000	0	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創造
	海岸環境整備事業	土木	継	60,000	0	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	土木	継	40,000	0	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出を抑制し、水質浄化を図る
	小計			174,000	14,000	
合計			4,076,972	198,150		

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費		
予算額	1,187,988千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化の防止など地球環境の保全に不可欠な森林が、木材価格の低迷等を背景に全国的にも荒廃が進んでいることから、「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、森林整備等の促進を通じて緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出するため、放置森林等の整備を進めるとともに、林業への本格就業に向けた担い手育成研修、木質資源の積極的な利活用等に係る諸事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶公益性の高い森林の緊急的な整備 493,682千円 <ul style="list-style-type: none"> 放置森林の整備 1事業 (100,286千円) 府民参加の里山整備 1事業 (4,700千円) 水源地域等の森林整備 2事業 (376,696千円) 文化の森づくり 1事業 (12,000千円) ▶森林整備による雇用の創出 78,100千円 <ul style="list-style-type: none"> 担い手の育成 1事業 (5,100千円) 公有林の保全整備 4事業 (73,000千円) ▶木質資源の積極的な利活用 426,171千円 <ul style="list-style-type: none"> 公共事業での間伐材の利用 6事業 (353,271千円) 学校施設での間伐材の利用 1事業 (44,000千円) 間伐材等の利用拡大の促進 2事業 (28,900千円) ▶その他（森林生態系の保全） 190,035千円 <ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣害対策 1事業 (95,625千円) 森林病虫害対策 1事業 (94,410千円) <p>3 雇用見込人数 698人</p>		
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	直通電話番号	075-414-5015

緑の公共事業一覧

(単位：千円、人)

頁	区分	事業内容	区分	予算額	実雇用見込人数	担当部局
1	公益性 の高い 森林の	いのちと環境の森づくり事業	継続	100,286	156	農林水産部
		森林機能回復整備事業	継続	38,986	39	
		森林適正整備推進事業	継続	53,000	83	
		放置竹林拡大防止事業	継続	8,300	34	
2	緊急的	京都モデルフォレスト創造事業	新規	4,700	—	農林水産部
3	な整備	豊かな水の森整備事業	継続	63,541	18	農林水産部
4		安心・安全の森整備事業[公共治山]	継続	313,155	83	農林水産部
5		京都・文化の森づくり事業	継続	12,000	15	農林水産部
6	森林整	緑の公共担い手育成事業	継続	5,100	15	農林水産部
7	備によ	やすらぎの森整備事業(緊急雇用基金)	継続	39,000	56	農林水産部
8	る新規	緑の資源環境整備事業(緊急雇用基金)	継続	12,000	12	農林水産部
9	雇用の	府立大学演習林保全事業(緊急雇用基金)	継続	5,000	4	府立大学
10	創出	病虫害等被害枯損木処理事業(緊急雇用基金)	継続	17,000	16	農林水産部
11	木質資 源の積 極的な 利活用	森のゼロエミッション治山事業	新規	70,000	—	農林水産部
12		緑の河川復活事業	継続	150,000	107	土木建築部
13		緑の溪流復活事業	継続	30,000	12	土木建築部
14		緑の散策道等再生事業	継続	20,000	13	土木建築部
15		府営住宅建設費	新規	47,271	—	土木建築部
16		府営住宅ストック総合活用事業	新規	36,000	—	土木建築部
17		木の香あふれる学校環境整備事業	新規	44,000	52	農林部・教育委員会
18		ウッドマイレージ認証木材普及事業	新規	23,000	17	農林水産部
19		京都の木のネットワークづくり事業	新規	5,900	—	農林水産部
20	森林生態	野生鳥獣対策事業<クマ剥ぎ被害緊急対策等>	継続	95,625	20	農林水産部
21	系の保全	松くい虫等防除関連事業	継続	94,410	102	農林水産部
		合 計		1,187,988	698	

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 いのちと環境の森づくり事業費		
予算額	100,286千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>放置された人工林等を対象に、森林所有者との協定により一定期間の伐採利用禁止等の措置を講じながら、環境保全の視点から間伐を軸に針広混交林化を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 森林機能回復整備事業 造林未済地における広葉樹の植栽や放置森林での強度の間伐等の実施</p> <p>② 森林適正整備推進事業 水源かん養等の機能を高度に発揮するため、国庫補助対象とならない8齢級(36年生～40年生)から12齢級(56年生～60年生)の高齢級の間伐と間伐材の搬出、及びこれに伴う施業路開設の実施</p> <p>③ 放置竹林拡大防止事業 放置されたことにより森林に侵入した竹林の伐採整理の実施</p> <p>3 事業主体</p> <p>① (社)京都府森と緑の公社 ② 市町村、森林組合、森林所有者等 ③ 市町村、森林組合、森林所有者等</p> <p>4 補助率</p> <p>① 85% ②及び③ 1/2</p> <p>5 雇用見込人数 156人</p>		
担当課・係名	森林保全課造林係	直通電話番号	075-414-5024

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 京都モデルフォレスト創造事業</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4,700千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 土地所有者、地域住民、企業、ボランティア等の森林や水環境を 巡る利害関係者がパートナーシップをつくるためのネットワーク化 や指導者の育成並びに森林を核とした環境保全活動を促進し、府民 参加による水と緑を守る仕組みづくりを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①水と緑の保全活動ネットワーク促進事業 里山林や水環境整備に係る情報交換、活動主体間の交流並びに土地所 有者との利用協定の締結等を促進し、森林整備活動等への府民参加の機 会を確保する</p> <p>②府民参加の美しい里山づくり事業 森林ボランティア等を指導する林業者等を「里山整備マイスター」と して認定し、公的な森林整備の担い手を育成するなどボランティアの活 動レベルの引き上げとすそ野を広げる取組を推進する。</p> <p>③府民がつくる温暖化防止モデル林整備事業 ボランティアや企業等による森林整備を促進するとともに、その活動 を地球温暖化防止への貢献度（CO₂の固定量など）として客観的に認 証する制度を創設する。</p> <p>3 事業主体 京都府 ③のうちモデル林整備は市町村</p> <p>4 補助率 1/2以内</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課計画係 林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5015 075-414-5004</p>

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 豊かな水の森整備事業費		
予算額	63,541千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 山村集落の水環境整備や豊かな海づくりをめざして、水源山地及び沿岸区域の荒廃森林整備を実施する。 2 事業概要 ・ 取水機能を備えた治山ダムの整備（木製治山ダム 1基ほか） ・ 治山ダム周辺荒廃森林の整備 3 実施予定箇所 舞鶴市田井 ほか3箇所 4 雇用見込人数 18人		
担当課・係名	森林保全課治山係	直通電話番号	075-414-5028

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 安心・安全の森整備事業費		
予算額	313,155千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、公益性の高い保安林の改良及び保育を実施する。 2 事業概要 ・ 本数調整伐 ・ 下刈り及び除伐 3 実施予定箇所 綾部市睦合町浅原ほか35箇所 4 雇用見込人数 83人		
担当課・係名	森林保全課治山係	直通電話番号	075-414-5028

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 京都・文化の森づくり事業費		
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 京都の文化財や町家の修復のための用材供給を担う森林整備や優れた京都の風致景観の形成に貢献する社寺等の後背林の整備 2 事業概要 ① 文化を支える悠久の森づくり事業 文化財等の修復用材の供給を担う大径木（100年生以上）のある森林を備蓄林として府で指定・登録 平成16年度はスギ林3haの登録を予定 ② 京の景観保全林整備事業 世界文化遺産（社寺）等周辺の森林の枯損木、倒木等による文化財への危害を防ぐとともに、美しい景観を守るための不用木の伐採、整理等の実施 3 事業主体 ②のうち軽微なもの 地域の保存会等 上記以外 府 4 補助率 ②のうち軽微なもの 1/2 5 雇用見込人数 15名		
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	直通電話番号	075-414-5015

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p>【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 緑の公共担い手育成事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>5,100千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 林業労働者の高齢化等により担い手が年々減少している中で、新たな林業労働者の育成と地域での定着を促進するため、林業への本格的な就業を希望する者を対象に、技術習得のための実地研修を行い、即戦力となる担い手を養成する。</p> <p>2 事業概要 森林整備の実地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象人数 15人 ・ 研修期間 100日間 ・ 研修方法 2人の指導員が研修生5人を指導 ・ 研修場所 府有林、公社造林地 ほか <p>3 実施方法 (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p> <p>4 雇用見込人数 15人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課団体指導係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5009</p>

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 やすらぎの森整備事業費		
予算額	39,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 公有林（府有林）を環境財と位置付け、府民のやすらぎの空間等として公益的機能がより良好に発揮されるよう、散策道整備やかん木等の刈り払いを実施し、併せて新たな雇用を創出する。 2 事業概要 ・ 散策道の整備 ・ かん木等の除去 3 実施方法 （社）京都府森と緑の公社への委託 4 雇用見込人数 56人		
担当課・係名	森林保全課緑化推進係	直通電話番号	075-414-5026

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 緑の資源環境整備事業費		
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 水土保全、水源かん養等の公益的機能を有する公社造林地を適正に管理するため、野生鳥獣の被害防止や不用木の伐採等を行う。 2 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 野生鳥獣の被害防止 6ha ・ 不用木の伐採 20ha ・ ひも枝落とし 20ha ・ 間伐 6ha 3 実施方法 (社)京都府森と緑の公社、及び森林組合への委託 4 雇用見込人数 12人		
担当課・係名	森林保全課造林係	直通電話番号	075-414-5024

平成16年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 府立大学演習林保全事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 府立大学農学部附属演習林における保全・育成事業の実施により、森林の持つ多面的機能の回復及び教育研究環境の改善を図る。 また、当該事業の実施により、雇用の促進を図る。 2 事業内容 大野演習林（北桑田郡美山町地内）において、除伐、間伐等の事業を実施 3 実施方法 委託 4 雇用見込人数 4人		
担当課・係名	府立大学農学部附属演習林	直通電話番号	075-703-5681

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 病虫害等被害枯損木処理事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>17,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 松くい虫等の被害木の伐採等を実施し、景観保全、危被害防止に資するとともに、新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要 ・ 枯損木の伐倒処理</p> <p>3 実施方法 森林組合への委託</p> <p>3 雇用見込人員 16人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 森のゼロエミッション治山事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>70,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 府内産間伐材を利用した木製治山ダムの整備と、現地固有樹種による周辺森林整備を一体的に行い、ダムの建設等で排出される二酸化炭素をダムのライフサイクルの中で回収する、ゼロエミッション型の治山事業を推進する。(政策ベンチャー事業)</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木製治山ダムの整備 12基 ・ 治山ダム周辺荒廃森林の現地固有樹種による整備 <p>3 実施予定箇所 野田川町石川 ほか8箇所</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成16年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 緑の河川復活事業費		
予算額	150,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。 2 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境に配慮した河川整備 木工沈床・階段工等に間伐材を利用し、生物の生息・育成環境に配慮するとともに、親水性の向上を図る。 ・ 河川施設の維持修繕 根固工・護岸工に間伐材を利用し、護岸・堤体の安定を図る。 3 雇用見込人数 107人		
担当課・係名	河川課河川係	直通電話番号	075-414-5285

平成16年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 緑の溪流復活事業費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。 2 事業概要 ・ 環境に配慮した溪流整備 木製ブロック積工等に間伐材等地域資源を利用し、沢ガニやホタル等の生息できる護岸整備の実施 3 雇用見込人数 12人		
担当課・係名	砂防課事業係	直通電話番号	075-414-5315

平成16年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 緑の散策道等再生事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 府内産間伐材を利用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。 2 事業概要 ・ 環境に配慮した公園施設整備 間伐材を利用し、自然公園の歩道や階段、土留め柵、都市公園の遊具等の再整備を実施 3 雇用見込人数 13人		
担当課・係名	公園緑地課建設係	直通電話番号	075-414-5272

平成16年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 府営住宅建設費											
予算額	47,271千円	新規・継続の別	新規									
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>府営住宅の整備にあたり、府内産木材を積極的に活用することにより、「木」のぬくもりの感じられるより快適で住みやすい住宅づくりを促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>府営住宅集会所を木造とし、土台・柱・梁等の構造用部材、仕上げ材及び下地材に府内産木材を使用</p> <p>3 実施箇所</p> <p>2団地 集会所2棟</p> <table border="1" data-bbox="520 1182 1305 1339"> <thead> <tr> <th>団地名</th> <th>所在地</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向河原団地</td> <td>船井郡園部町小山東町向河原</td> <td>集会所</td> </tr> <tr> <td>明石団地</td> <td>与謝郡加悦町字明石</td> <td>集会所</td> </tr> </tbody> </table>			団地名	所在地	備考	向河原団地	船井郡園部町小山東町向河原	集会所	明石団地	与謝郡加悦町字明石	集会所
団地名	所在地	備考										
向河原団地	船井郡園部町小山東町向河原	集会所										
明石団地	与謝郡加悦町字明石	集会所										
担当課・係名	住宅課建設係	直通電話番号	075-414-5360									

平成16年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 府営住宅ストック総合活用事業費		
予算額	36,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府営住宅の整備にあたり、住戸内部の木製パネルの枠材に府内産木材を積極的に活用することにより、「木」のぬくもりの感じられるより快適で住みやすい住宅づくりを促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>府営住宅トータルリモデル事業における住戸内部の壁、床部分に使用している木製パネルの枠材に府内産木材を使用</p> <p>3 実施箇所</p> <p>西大久保団地（宇治市大久保町平盛）2棟120戸</p> <p>※トータルリモデル（全面的改善）事業</p> <p>府営住宅の長期活用に向けた再生事業であり、建物の躯体（鉄筋コンクリート構造部分）を残して、住戸内部を撤去し、新築とほぼ同水準の住宅に改善するもの。 （1/2のコストで新築並みの効果）</p>		
担当課・係名	住宅課建設係	直通電話番号	075-414-5360

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部・教育委員会

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 木の香あふれる学校環境整備事業費		
予算額	44,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 学校教育の場に府内産間伐材等を活用した備品を導入し、地球環境保全の大切さが実感でき、豊かで快適な学習環境を提供するとともに、府内産木材の需要拡大を図り、厳しい雇用・経済情勢の中、雇用機会の確保に資する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府立学校施設分 府内産間伐材等を利用した府立学校の備品の整備 (整備例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別教室用の机・椅子 ・ 屋外用テーブル・椅子 ・ 書架、棚 ・ 下足箱 <p>(2) 市町村補助事業分 市町村公立小学校の児童用机と椅子等を府内産間伐材等を利用した木製品へ更新する費用の一部を助成 (ただし、1市町村1学校1学年及び特別教室1教室とし、児童用机・椅子は、1万円/セット、特別教室は、1万円/人(児童)を上限とする。)</p> <p>(助成例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通教室への児童用机・椅子 ・ 特別教室への長机・角椅子 <p>3 実施方法 府立学校施設分は備品の製作を木材組合連合会に委託 市町村補助事業分は、実施市町村で製作業者と契約</p> <p>4 雇用見込人員 52人</p>		
担当課・係名	林務課林産振興係 教育庁管理課管理係	直通電話番号	075-414-5011 075-414-5768

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 ウッドマイレージ認証木材普及事業		
予算額	23,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 府民レベルで森林を守り地球温暖化防止対策を推進する仕組みを確立し、間伐材等の府内産木材が公共事業で確実に利用される取組を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① ウッドマイレージCO₂認証事業（新規） ウッドマイレージCO₂認証制度の創設</p> <p>② ウッドマイレージCO₂認証制度普及事業（新規） ウッドマイレージCO₂認証制度の府民及び事業者等への普及</p> <p>③ 新ルート開拓モデル事業（継続） 補助対象品目 素材生産業者が共同して集出荷する間伐材 補助対象経費 出材及び需給情報管理等に係る経費</p> <p>④ 間伐材出材・運搬費助成事業（継続） 補助対象品目 森林組合が集出荷する間伐材 補助対象経費 伐採箇所から加工施設への出材・運搬に係る経費</p> <p>3 事業主体 ①及び② 府 ③及び④ 森林組合等</p> <p>4 補助率 ③及び④ 1/2</p> <p>5 雇用見込人数 17人</p> <p>注) ウッドマイレージCO₂とは 木材輸送過程のエネルギー消費を少なくし環境にやさしい木の利用を促進するため、木材産地からの輸送形状（原木、製品）、及び輸送手段（自動車、鉄道、船舶等）ごとの距離に応じて排出される二酸化炭素の量と、当該木材の材積を乗じて得られる指数</p>		
担当課・係名	林務課林産振興係 林務課専門技術員室	直通電話番号	075-414-5011 075-414-5014

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 京都の木のネットワークづくり事業費		
予算額	5,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の木で京都の家を建てる取組を進めている団体のネットワーク化を促進し、府内産材利用の拡大を図るとともに、「北山杉」や「京銘竹」をはじめ木や竹の利用に関わる新たなアイデア募集による新商品を開発し、京都が誇る木の文化・竹の文化を発信する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 京都の木のネットワーク活動支援事業（新規） 京都の木のネットワーク運営協議会による京都の木の家づくり講座や住宅相談会等の活動を支援する。</p> <p>② 木・竹アイデア活用事業（新規） 住宅における木や竹を活用した商品のアイデアコンペの開催と試作品づくりを行う。北山丸太を活用した新商品によるPR施設を植物園に設置する。</p> <p>3 実施方法</p> <p>① 団体への補助（補助率1/2）</p> <p>② 府営 北山丸太施設は委託</p>		
担当課・係名	林務課林産振興係 林務課専門技術員室	直通電話番号	075-414-5011 075-414-5014

平成16年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 野生鳥獣対策事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>95,625千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 野生鳥獣による農林業被害が拡大する一方、生息数の減少している希少動物等の保護が求められており、共生・共存を重視しながら総合的な被害防止対策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 野生鳥獣被害対策新技術開発事業（継続） より効果的で低コストな新たな被害防止対策技術の開発</p> <p>② ツキノワグマ保護管理事業（継続） 誤捕獲されたツキノワグマの奥山放獣及び生息動態管理</p> <p>③ クマ剥ぎ被害防止緊急対策事業（継続） 激甚な被害が発生する恐れのある市町村を対象にしたクマ剥ぎ防止テープの樹幹への巻き付け</p> <p>④ 防除施設設置及び有害鳥獣捕獲関係事業（継続） 被害防護柵の設置及び有害鳥獣の捕獲</p> <p>⑤ 野生鳥獣被害防除事業（継続） 市町村の枠を越えて行う広域的な有害鳥獣捕獲</p> <p>⑥ 鳥獣害防止対策推進事業（新規） 農林業被害を未然に防止するために行う鳥獣の追い払い</p> <p>3 実施方法</p> <p>①・② 民間企業等への委託 ③・④・⑤・⑥ 市町村への補助（補助率1/2、③は85%）</p> <p>4 雇用見込人数 20人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課緑化推進係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成16年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	【人・社会・自然の健康増進】 <自然の健康> 緑の公共事業費 松くい虫等防除関連事業費		
予算額	94,410千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 森林病虫害等防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、守るべき松林を中心に、松くい虫等の防除対策を実施する。 2 事業概要 ・ 伐倒駆除 ・ 地上散布 ・ 樹幹注入 3 事業主体 市町村等 4 補助率 命令駆除 10 / 10 奨励駆除 3 / 4 5 雇用見込人数 102人		
担当課・係名	森林保全課造林係	直通電話番号	075-414-5024